

◎ 輸入乾草不足の一因について

新型コロナウイルスによる影響で、購入乾草の輸入が困難な状況になっている話はよく聞かれます。輸入乾草はコンテナ詰められて日本に届きます。このコンテナは現在の世界に約1億8,000万個あるようです。そしてこのコンテナ輸送は世界貿易の約60%を占めています。その主流であるコンテナ船貿易では通常、世界の各国を常に荷を積みながらグルグルと航海しています。

これだけの数が行き交っているので、当然古いコンテナは老朽化で更新されます。新しいコンテナを製造していた国は主に中国で、全体の9割以上を占めています。ですがコロナ前は米中貿易摩擦が原因でコンテナ自体の製造を減産していました。さらに、昨春はコロナ蔓延化のため製造も一時停止されました。

現在、中国は発生国のためかほぼ事態終息し景気回復をしてくれています。そのため巣ごもり需要（家電製品、玩具、衣類、話題5G携帯など）の主な供給先である流行中のアメリカに対し2割から3割増しの輸出をしてくれました。しかしアメリカ自体は流行中なので需給能力の低下（港湾労働者やトラックドライバーの不足のため）により多く船が荷下ろしてもらうために港で列をなす状況が続いています。

その実態は中国の輸出業者も把握しているのに更なる輸出を強行しています。本来なら世界各国を巡回して中国に戻るはずですが、それが待てないために、中にはデポバン（老朽化のため通常では使用しないコンテナ）まで使用して輸出を行う業者、運賃を2倍や3倍も平気で払う金に糸目をつけない業者や、噂では中国マフィアまでもが関与しているとの話も聞きます。

このような事態を少しでも解消しようと日本の大手海運会社が空のコンテナを足りない場所に運航を始めました。そこまで事態は差し迫っていると言えます。

今までにない状況下ではありますが極力、欠品等ご迷惑をおかけしないよう努めて参ります。ご理解・ご協力をお願いいたします。



◎ **第1回理事会報告 令和3年3月31日（水）午前10時南信酪農3F会議室**

1. 目的積立金（販売事業積立金）の取崩しについて
2. 目的積立金（事業基盤強化対策積立金）の取崩しについて
3. 令和2年度決算について
4. 令和3年度事業計画・予算について
5. 貸付金利率の最高限度の決定について
6. 借入金の最高限度の決定について
7. 同一人に対する信用の供与等の最高限度額の決定について
8. 余裕金の預入先金融機関の決定について
9. 資産自己査定の結果について
10. 第73回通常総会提出議案について
11. 議決権行使書面の扱いについて
12. 松本ハイランド農協へMP-利用組合との提携について
13. 伊那酪農業(協)農家の人工授精について
14. 配合飼料等の価格改訂について
15. その他

◎ **5月の屠場平日休業日のお知らせ**

松本屠場 5月21日（金）です。

◎ **大型連休における病畜及び死亡牛取扱いについて**

1 病畜の取扱いについて

5月4日（火）・5（水）・は病畜のト畜を行います。

尚、連絡は出荷の前日までにして下さい。当日ですと対応出来ない事があります。

2 死亡牛の取扱いについて

①南信事業所管内の方は、秦まで連絡をして下さい。

②中信事業所管内の方は、5月3日（月）・4日（火）・5日（水）の3日間受け付けます。尚、生後96ヶ月以上の牛の家保への搬入は5月3日（月）のみとなります。齊藤まで連絡をして下さい。

3 担当連絡先

秦 090-4549-2819 齊藤 090-4613-4253

◎ **主な行事予定**

- 4/12 南信地区（下伊那）事業説明会
- 4/12 下伊那支部総会
- 4/13 中信地区（3支部）事業説明会
- 4/13 松塩筑支部・南安曇支部・木曾支部総会
- 4/14 南信地区（上伊那・諏訪）事業説明会
- 4/14 上伊那支部総会

- 4/15 南酪肉牛部会総会
- 4/22 信州牛乳輸送(有)取締役会、同監査会
- 4/26 定例会
- 4/28 理事会
- 4/28 南酪畜産クラスター協議会総会
- 5/10 長野畜振(株)取締役会、同監査会
- 5/14 定例会
- 5/17 理事会、ヘルパー運営委員会、子会社総会
- 5/28 通常総会

◎ **第73回通常総会について**

日時：令和3年5月28日(金)午前11時より

場所：南信酪農業協同組合3階会議室

*マスクの着用等、新型コロナウイルス感染防止に配慮して出席をお願い致します。



◎令和3年度乳代控除経費について

					単位：円
	科目	課税	令和2年度	令和3年度	摘要
東海控除	生乳受託販売手数料	○	0.25	0.25	生乳1kgあたり
	全国連再委託手数料	○	0.06	0.06	実費に対し生乳1kgあたり (単価は令和2年度実績見込)
	集送乳経費	○	県対応	県対応	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
	三河CS取得に係る借入金乳量割負担	○	0.06	0.06	生乳1kgあたり(令和4年度末確定精算)
	飲用加工転送運賃	○	0.30	0.30	実費に対し生乳1kgあたり (単価は令和2年度実績見込)
	生乳検査料	○	0.24	0.24	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
		○	3,000	3,000	1戸当り月額
	災害等損害補てん拠出金	×	0.045	0.045	生乳1kgあたり(公共施設除く)
	販売対策費	○	0.10	0.10	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
	生乳増産緊急対策事業	×	0.10	0.10	生乳1kgあたり (公共施設除く、対象生産者へ交付後、年度末精算)
	生産基盤緊急支援事業	×	0.10	0.10	生乳1kgあたり(公共施設除く、会員へ交付)
	BSE対策及び残留農薬	×	0.01	0.01	前年度生乳1kgあたり(公共施設除く)
	対応酪農互助基金拠出金				中酪精算時に併せて精算
	加工原料乳経営安定	×	0.20	0.20	脱粉・バター等、液状乳製品、チーズ用途1kgあたり
	対策事業拠出金				(公共施設除く)
	Jミルク牛乳口	○	0.05	0.05	飲用、学乳、発酵用途1kgあたり (公共施設除く、Jミルク精算時に併せ精算)
Jミルク乳製品口	○	0.02	0.02	脱粉・バター等、生クリーム等、チーズ用途1kgあたり (公共施設除く、Jミルク精算時に併せ精算)	
中酪 酪農・国産牛乳乳製品理解促進広報事業賦課金	○	0.10	0.10	飲用、学乳、発酵用途1kgあたり(公共施設除く)	
		0.04	0.04	生乳1kgあたり(公共施設除く)	
中酪 需給調整機能強化全国支援事業賦課金	○	0.01	0.01	生乳1kgあたり(公共施設除く)	
	科目	課税	令和2年度	令和3年度	摘要
県統一控除	流通諸経費	○	5.30	5.30	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
	生乳需要拡大(県段階)	○	0.09	0.09	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
	販売委員会負担金	×	0.02	0.02	生乳1kgあたり (地域協議会活動費0.01、青年部活動費0.01) (地域協議会活動費は公共施設等除く)
	全農県本部費	○	0.74	0.74	生乳1kgあたり
	補助事業等負担金 (賠償補償)	×	0.03	0.03	生乳1kgあたり(年度末確定精算)
			0.02	0.02	(需給調整、中酪負担金は公共施設除く)
	乳質改善生乳安全安心	○	0.08	0.08	生乳1kgあたり(年度末確定精算)

◎令和3年度需要期生産対策（期別乳代精算）について

令和3年度期別乳価乳代精算一覧表

全農長野県本部

精算月	令和3年度			令和2年度	
	精算対象	期別乳価	備考	精算対象	期別乳価
5月	4月出荷分	△2.5円		4月出荷分	△2.5円
6月	5月出荷分	△2.5円		5月出荷分	△2.5円
7月	6月出荷分	+1.0円		6月出荷分	+1.0円
8月	7月出荷分	+3.5円		7月出荷分	+3.5円
9月					
10月					
11月					
12月	9月出荷分	+3.5円	追加精算	9月出荷分	+3.5円
1月	12月出荷分	△2.5円		12月出荷分	△2.5円
2月	1月出荷分	△2.5円		1月出荷分	△2.5円
3月	2月出荷分	△2.5円		2月出荷分	△2.5円
	10月出荷分	+3.5円	追加精算	10月出荷分	+3.5円
4月	3月出荷分	△2.5円		3月出荷分	△2.5円
	11月出荷分	+1.0円	追加精算	11月出荷分	+1.0円
	8月出荷分	調整単価	年度末残金を8月出荷乳量に応じて追加精算	8月出荷分	調整単価

* 変更なし

◎ 3月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	112.06 円		108.83 円
② 全農手数料	0.74 円	全農長野取扱手数料	0.74 円
③ 全農控除分	5.54 円	(令和2年度乳代精算控除経費一覧表参照)	5.64 円
④ 指導補導費控除分	1.30 円	組合独自の控除	1.30 円
⑤ 組織強化費控除分	0.7 円	組合独自の控除	0.7 円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量	1, 298, 586 k g		
⑧ 搾乳戸数			46 戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 3月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	1	1	1	2	8	13
中 旬	3	0	0	0	9	12
下 旬	2	0	0	0	7	9
合 計	6	1	1	2	24	34

※ ペナルティー発生戸数 19 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 3月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/k g)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/k g)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/k g)
東海計	29,180	69,593	2.38	10,088	0.35	59,505	2.04
長野計	7,545	17,573	2.33	3,716	0.49	13,857	1.84
南略	1,299	3,036	2.34	722	0.56	2,314	1.78

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点～200点	30	996,196 k g
200点～100点	13	267,837 k g
100点以下	3	34,553 k g

【月間良質乳生産者上位10名 (3月分)】

- ・ (有)北アルプス牧場 300点
- ・ 中島 博幸 270点
- ・ 萬谷 宏 300点
- ・ 平林 雄二 270点
- ・ 小野寺土菜 300点
- ・ 伊藤 幸博 270点
- ・ 渡辺 俊夫 290点
- ・ 佐藤 勝彦 280点
- ・ 林 力三 280点
- ・ 手塚 将太 270点



譲ります！

○価格 要応談

○詳細（問合せ先）について

松本市梓川 金井英行さん 電話 0263-78-3291 (PM. 4 : 00 以降)

携帯 090-1033-4519



クボタトラクターGM75
75馬力 1061h
ロータリー2m20付

ブロードキャスター 400Kg
使用年数4年



◎ 飼料安定基金積立金（第1四半期）の徴収について

商系の飼料安定基金積立金（第1四半期）を令和3年4月20日に経済預り金より引き去りしました。

第1四半期契約数量×400円



◎配合飼料等価格の改訂について

4月1日より下記のとおり価格が改訂になりました。

第4四半期（1～3月）分の価格差補てん金の交付があります。

単価決定は令和3年4月下旬の予定です。

配合・哺育・育成飼料価格表

令和3年4月1日

商 品	荷 姿	旧供給価格（円）	改定幅（円）	新供給価格（円）
南信 75	1 t	58,300	5,400	63,700
信州 N	1 t	58,300		63,700
ニューゴールドラッシュ	1 t	61,000		66,400
バランスメイト	1 t	73,100		78,500
森永トライフレッシュ	1 t	74,950		80,350
なんしん TMバルキー	1 t	90,200		95,600
アミノバランス 30	1 t	110,450		115,850
森永育成 20 プラス	1 t	86,050		91,450
信州 N	20 kg	1,166		108
森永トライフレッシュ	20 kg	1,592	1,700	
アミノバランス 30	20 kg	2,249	2,357	
森永育成 20 プラス	20 kg	1,767	1,875	
ニューヤングミックス	20 kg	1,970	2,078	
森永もりもりリスターター	20 kg	2,528	2,636	
森永わくわくミルク	20 kg	8,425	500	8,925
すまいるミルク	20 kg	8,104		8,604
カーフトップ EX	20 kg	9,403		9,903
カーフトップ EX ブラック	20 kg	9,503		10,003